



キムネクマバチ(ミツバチ科)

日本の在来種のクマバチです。黄色い胸部が目立ちます。



<u>タイワンタケクマバチ</u> <u>(ミツバチ科)</u>

黒い色をしています。営巣場所は枯れた竹で、大陸から日本に入ったのは竹材を輸入した際に竹材の中に入っていたからだと言われています。



<u>ナンバンギセル</u> (ハマウツボ科) ①

葉緑素が無く、イネ科 (ススキ)の根に寄生す る一年草です。煙管に似 た形をしています。



<u>オミナエシ</u> <u>(オミナエシ科)③</u>

秋の七草の一つです。



<u>ガガブタ</u> <u>(ミツガシワ科)②</u>

白い花が咲いています。通常花びらは5弁ですが、写真の様に6 弁、時には7弁のものもあります。



<u>オオシオカラトンボ(トンボ科)</u> 複眼が黒い色をしています。



<u>シオカラトンボ(トンボ科)</u> 複眼が青い色をしています。



アベマキの若い実(ブナ科)④

<u>クリの若い実(ブナ科)⑤</u>

若い実が熟しつつあります。



ツバメシジミ(シジミチョウ科)

後翅に短い尾(尾状突起)があります。



ギンヤンマ(ヤンマ科)

日中、上池、下池の上を高速で旋回しています。



<u>ヤマボウシの</u> 若い実 (ミズキ科) ⑥

熟してくると、緑色から 赤色に変化します。